

記者発表資料

高校生「橋梁模型」作品発表会実行委員会
平成24年 2月 1日

**平成23年度
橋梁技術講演会 及び
高校生「橋梁模型」作品発表会審査会（見学参加自由）
～ 来場者の投票により優秀賞を決定！～**

高校生が作成した「橋梁模型」を会場で投票していただき、最終審査後に各賞を発表のうえ、表彰式を行います。
また、審査会と同時開催で橋に関するテーマによる特別講演及び東日本大震災パネル展を行います。

日時 平成24年 2月16日（木）11:00 から一般公開
場所 せんだいメディアテーク 1階オープンスクエア
(仙台市青葉区春日町2-1)

【高校生「橋梁模型」作品発表会審査会】

今年度に応募のあった、東北6県の高等学校17校38作品の中から、一次審査を通過した10作品について来場者から投票していただき、投票により得られた得点を一次審査結果に加算し、その場で各賞を決定します。

- ・開会式 13:00～
- ・表彰式 15:40～

【橋梁技術講演会】

- 特別講演① … 「東北地方太平洋沖地震による鋼橋の被害と応急復旧事例について」
13:30～ (社)日本橋梁建設協会
保全第1部会委員 梶間 健史 氏
- 特別講演② … 「世界の長大橋について」
14:40～ (財)海洋架橋・橋梁調査会
常務理事 加島 聰 氏

主催 高校生「橋梁模型」作品発表会 実行委員会
構成団体 (社)日本橋梁建設協会 東北事務所
(社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 東北支部
(社)東北建設協会
(財)海洋架橋・橋梁調査会 東北支部
(社)建設コンサルタンツ協会 東北支部
東北地方整備局 東北技術事務所

発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者クラブ、東北専門記者会

問い合わせ先

高校生「橋梁模型」作品発表会実行委員会事務局
事務局 伊藤、佐藤
住所 多賀城市桜木3-6-1 東北地方整備局 東北技術事務所内
電話 022-365-8047 FAX 022-365-5938

高校生「橋梁模型」作品発表会について

目的: 土木技術を学び将来の社会資本づくりを担う高校生に、模型づくりを通じて橋の種類や構造に関する知識を深めてもらうとともに、ものづくりの楽しさを体験してもらう。

1. 開催概要

高校生「橋梁模型」作品発表会は、平成14年度にスタートし今回で10回目を迎えます。今年度は、東北6件の土木系高等学校から17校38作品の応募がありました。平成23年度の応募校の概要については以下のとおりです。

所在県	学校名	作品数
青森県	青森工業高等学校	4作品
	弘前工業高等学校	2作品
	尾上総合高等学校	1作品
岩手県	一関工業高等学校	1作品
宮城県	仙台工業高等学校	1作品
	迫桜高等学校	1作品
	古川工業高等学校	2作品
	黒川高等学校	4作品

所在県	学校名	作品数
秋田県	秋田工業高等学校	4作品
	能代工業高等学校	1作品
	大館工業高等学校	1作品
山形県	山形工業高等学校	3作品
	米沢工業高等学校	3作品
	寒河江工業高等学校	1作品
	長井工業高等学校	3作品
福島県	二本松工業高等学校	3作品
	相馬農業高等学校	3作品

2. 賞の選考

平成24年2月3日に実施される一次審査で上位10作品を選出し、2月16日(木)に「せんだいメディアテーク」において開催される二次審査においては、来場される皆様から投票をいただき、一次・二次それぞれの得点を加算して以下の各賞を決定します。

最優秀賞:1作品 優秀賞:2作品 審査員特別賞:1~2作品 努力賞:5~6作品

3. 二次審査会及び表彰式

2月16日の審査会では、上位10作品の展示及び投票を行うとともに、橋梁に関する講演を2講演実施する予定です。講演終了後には、各賞の発表及び表彰式を実施いたします。なお、当日は、選ばれた10作品を製作された生徒のみなさんも出席予定となっております。

4. その他 同時開催で「東日本大震災パネル展」を実施いたします。

当日の次第につきましては、別紙チラシをご参照ください。

平成23年度

High School Student
Bridge Modering Exhibition 2011

橋梁技術講演会及び 高校生「橋梁模型」作品発表会審査会

参加自由
入場無料

～来場者の投票により優秀賞を決定！～

2012年2月16日(木)

開催日時 午前11時～午後4時30分
(開場午前11時)

開催場所

せんだいメディアテーク
1Fオープンスクエア

審査会プログラム

11:00～ 開場・公開審査開始

13:00～ 開会挨拶

13:30～ 特別講演①

「東北地方太平洋沖地震による鋼橋の被害と応急復旧事例について」
(社)日本橋梁建設協会
保全第1部会委員 梶間 健史氏

14:30～ 投票締切

14:40～ 特別講演②

「世界の長大橋について」
(財)海洋架橋・橋梁調査会
常務理事 加島 聰氏

15:40～ 表彰式(作品講評)

16:30～ 閉会

審査会について

東北6県の高等学校17校から
応募のあった38作品の中から、
一次審査を通過した10作品につ
いて、**来場者の皆様から投票い
ただき**、そこで得られた得点と
一次審査結果を加算して、受賞
作品を決定します!

同時開催

東日本大震災パネル展

主催 高校生「橋梁模型」作品発表会実行委員会
(構成団体)

(社)日本橋梁建設協会 東北事務所、(社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 東北支部
(社)東北建設協会、(財)海洋架橋・橋梁調査会 東北支部、(社)建設コンサルタンツ協会 東北支部
東北地方整備局 東北技術事務所

高校生「橋梁模型」作品発表会 とは

高校生「橋梁模型」作品発表会は平成14年度から開催しています。スタート当初は、宮城県内の土木系高校のみを対象とするもので、参加数も6校・9作品を数えるのみでしたが、翌年度からは対象地域を東北6県に拡大し、以降毎年開催を続け今年で10回目を迎えます。

応募校・応募数ともに拡大する傾向を見せるとともに、応募いただく作品自体も年を追う毎に、より精密かつ想像力豊かなものとなり、審査も年々難しくなっています。

今回の作品発表会には、17校38作品の応募がありました。事前に一次審査により決定された10作品について、「せんだいメディアテーク」において公開審査会を行い、一般投票による最終審査を行います。

昨今は、土木を学ぶ生徒や、学科そのものも減少を続け、若手技術者の人材育成と技術継承が危ぶまれています。こうした危機的状況の中、高校生「橋梁模型」作品発表会では、模型づくりを通じて橋の種類や構造に関する知識を深め、ものづくりの楽しさを体験してもらうことを目的に開催しています。

応募資格 東北6県の高校で土木を学ぶ生徒(個人・グループを問わず)

作品の課題 橋梁の種類・形式は自由

- ①国内外を問わず、実在する橋・過去に存在した橋の模型
- ②実際にはない形式・構造の橋、夢のある橋



昨年度公開審査会の様子



H22年度 最優秀賞 「錦桜橋」

宮城県上沼高等学校 農業技術科3年
佐々木紹吉さん 及川 優希さん



優秀賞 「中国の風雨橋」

宮城県迫桜高等学校 総合学科3年
畠山 潤さん 遠藤 隼人さん
伊藤沙也香さん 菅原 健太さん



優秀賞 「トールイス一世橋」

宮城県上沼高等学校 農業技術科3年
小野寺拓見さん 高橋 佑太さん
長埜 拓さん

会場アクセス



せんだいメディアテーク

仙台市青葉区春日町2-1

TEL022-713-3171

地下鉄: 勾当台公園駅下車。「公園2」出口から
徒歩6分。

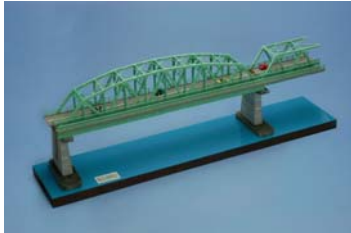
バス: メディアテーク前下車。

平成23年度 高校生「橋梁模型」作品発表会事務局
宮城県多賀城市桜木三丁目6-1
東北地方整備局 東北技術事務所内 伊藤、島村、佐藤
Tel022-365-8047 fax022-365-5938
mail:tougi@thr.mlit.go.jp

過去の受賞作品（最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞、アイデア賞、デザイン賞）

平成22年度

最優秀賞



作品名 錦桜橋
宮城県上沼高等学校 農業技術科

優秀賞



作品名 ドン・ルイス一世橋
宮城県上沼高等学校 農業技術科

優秀賞



作品名 中国の風雨橋
宮城県迫桜高等学校
総合学科エンジニアリング系列土木

審査員特別賞



作品名 猿橋
宮城県古川工業高等学校
土木情報科

審査員特別賞



作品名 三連の雁橋
山形県立寒河江工業高等学校
土木科

平成21年度

最優秀賞



作品名 鶴の舞橋
山形県立寒河江工業高等学校 土木科

優秀賞



作品名 錦帯橋
山形県立長井工業高等学校

優秀賞



作品名 かずら橋
仙台市立仙台工業高等学校 土木科

アイデア賞



作品名 カラスアーチ橋
福島県立福島明成高等学校

デザイン賞



作品名 渡月橋
宮城県上沼高等学校 農業技術科

平成20年度

最優秀賞



作品名 ポン・デュ・ガール
福島県立相馬農業高等学校
環境緑地科

優秀賞



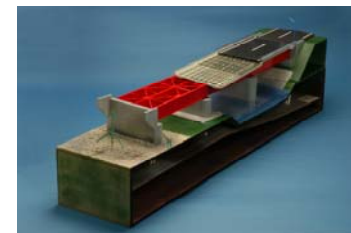
作品名 ウィリアムズバーグ橋
山形県立長井工業高等学校
環境システム科

優秀賞



作品名 南河内橋
宮城県上沼高等学校
農業土木科 土木類型

アイデア賞



作品名 3径間連続複合橋 構造模型
青森県立柏木農業高等学校
環境緑地科・土木コース

デザイン賞



作品名 豊田大橋
青森県立弘前工業高等学校 土木科